

第二回定例町議会

報酬改正などを可決

第二回油谷町議会定例会が六月二十一日（火）に招集され、報告二件、議案十四件、諮問一件について審議されました。その結果いずれも原案どおり可決され、二十三日（木）に閉会しました。

報告第一号 平成五年度油谷町一般会計補正予算（第五号）の専決処分。

報告第二号 平成六年度油谷町老人保健特別会計補正予算（第一号）の専決処分。

議案第一号 油谷町農村公園の設置及び管理に関する条例の一部改正。油谷町農村公園に本郷農村公園が加わったもの。（関連記事十ページ）

議案第二号 油谷町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例、油谷町報酬及び

費用弁償条例、町長等特別職の給与に関する条例、油谷町教育長の給与等に関する条例、油谷町消防組織条例（報酬等）の一部改正。いずれも報酬及び費用弁償の増額改正。

議案第七号 工事請負契約の締結について。平成五年度農村総合整備モデル事業大川尻農業集落道工事（繰越）を中村土木株式会社に落札決定したものの。

議案第八号 公有水面の埋立てについて。久津漁港改修事

業に係る公有水面の埋立てについて山口県知事に異議のない旨答申することについて、議会の議決を得るもの。

議案第九号 十一号 油谷町と日置町との境界の一部変更及び字の区域の変更について。昭和六十三年度から平成元年度に施行された県営ほ場整備事業（日置南部地区第一換地区）に伴い、基本的に用排水路の中心をもつて境界とするべく協議が整い区画が変更されたため、換地処分等の関係から処分の必要性が生じたため。これにより日置町から油谷町久富地内に編入された土地の字の区域の変更。

議案第十二号、十三号 平成六年度油谷町一般会計補正予算（第一号）及び油谷町水道事業会計補正予算（第一号）

議案第十四号 平成五年度油谷町水道事業会計決算認定について。（関連記事五ページ）

諮問第一号 人権擁護委員東野稔夫さん（山崎）の任期満了に伴い、引き続き人権擁護委員候補者として推薦するため議会の意見を求めるもの。

勲 従五位勲五等双光旭日章

故明智俊夫さん（掛測）

故明智さんは、昭和六十二年に長門市立深川小学校長を最後に退職されるまでの四十年間、小中学校教育の充実・振興に尽力されました。

そのうち五年間は長門市教育委員会指導主事、美祿教育事務所次長を歴任されています。

退職後は昭和六十三年九月から平成四年九月まで四十年間にわたり、油谷町教育委員として教育行政の振興に尽くされました。

去る五月二十六日に県教育庁でご遺族の方が出席され伝達式が行われました。

油谷町総合開発

特別委員会が発足

コミュニティパーク整備事業など油谷町総合計画に対処するため、議長発議により

従前の油谷湾総合開発特別委員会を発展的に解消し、新たに油谷町総合開発特別委員会が設置されました。

構成は次のとおりです。

（敬称略）

委員長 今津 一正
副委員長 藤田 芳久

少年使節九名韓国へ

「TYS少年の船」参加

8月17日（水）～22日（月）

ふるさと創生事業の一環として平成二年度から実施している小中学生の海外派遣は今年で五回目となりました。

これは、国際化時代を迎え次代の担い手を育成するため、諸外国の人々の生活や文化を理解し尊重するとともに、ふるさとを愛し、我国の文化と伝統を大切にする心を養うことを目的として行われるもの

です。 今回の参加者は次のとおりです。

委員

植山 一男

休田 法顕

島寿 恭亮

岡藤 和治

末永 孝義

木下靖太郎

木原 政勝

油谷小学校

六年

高橋由佳里

伊上小学校

六年

廣田 雄亮

文洋小学校

六年

光永 理胤

大平小学校

六年

松永 慶子

向津具小学校

六年

田口加那恵

川尻小学校

六年

山田 悟

菱海中学校

三年

吉岡 勇二

油谷中学校

三年

武村 充恵

向津具中学校

三年

福田 保彦

